



令和5年3月15日



『名古屋港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画』の 公表及び本組合が取り組む先行施策について

名古屋港では、関係者との連携のもと、名古屋港カーボンニュートラルポート(以下CNP)形成協議会を設置し、名古屋港におけるCNP形成に向けた検討を進めてきました。

今般、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた『名古屋港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画』を策定しましたので、お知らせいたします。

本計画では、名古屋港の目指す方向性として「ものづくり産業の成長と地域のカーボンニュートラル実現の両立」に貢献していくことを掲げています。本組合は、関係者と連携し、特に港湾オペレーションの脱炭素化を推進していくことで、名古屋港の新たな価値創出と国際競争力の強化につなげていきます。

なお、本計画の内容は、昨年12月に施行された港湾法の一部改正により規定され、今後、本組合が作成する港湾脱炭素化推進計画へ反映していくものです。

また、本組合が取り組む先行施策として、①作業船への陸上電力供給設備の整備、②コンテナターミナル等における荷役機械等への水素供給体制の調査検討、③環境性能に優れた船舶へのインセンティブ制度の充実、以上3つの施策に取り組んでまいります。

詳細については、本組合ホームページ

(<https://www.port-of-nagoya.jp/shokai/kankyo/1003529/1003562.html>)をご覧ください。

【お問合せ先】
企画調整室(次世代エネルギー推進担当)
担当 清水、椴山
TEL 052-654-7958